



祝 成人



発行所
飯田市竜丘公民館
編集人
竜丘公民館広報委員会
印刷所
龍共印刷株式会社
飯田市上郷黒田 ☎22-5353

人口 6,953人
男子 3,372人
女子 3,581人
世帯数 2,485戸
(26年12月末現在)

竜丘地区 成人式

一月十一日(日)の午後一時より竜丘公民館大ホールで、竜丘地区成人式が盛大に開催されました。

開場に続々と集まってくる色とりどりの鮮やかな晴れ着姿やスーツ姿の新成人は、久しぶりに再会した友人と喜びを分かち合い華やいだ雰囲気になっていました。

この日を迎えるにあたり、女子六名が実行委員を務め式典や記念行事を計画し、今日この日の晴れ舞台を作り上げました。

最初の記念式典は、鈴岡太鼓の勇壮な祝いの演奏で始まり、実行委員の田中さんの司会で進められました。副実行委員長の前田さんの開式の辞があり、主催者代表の山下公民館長のあいさつで新成人に向けて選挙の投票に行くようにお話しがありました。来賓あいさつでは、木下自治会長・中島市議会議員祝辞があり、結婚や子育てへの呼びかけ、教育を受けられる幸せと新成人と飯田市役所は同じ新しいスタートを切ったとお話しがありました。

新成人代表あいさつでは、宮島英也さんが、人と人との繋がりを大切にしたいと抱負を語りました。

記念行事では、実行委員の牧田さんと新海さんが司会を務め、JA共済ドッジボール長野県大会映像が流



忘れず社会で色々な経験を積み、人として成長していきければと思います。

田中麻帆さん (駄科)

私は幼い頃からの夢である看護師になるため、飯田女子短期大学に通っています。今まで何をやるにも責任というものを感じたことはあまりありませんでした。短大に入学し、実習で患者さんを受け持たせていただいた経験は、大きな責任と責任を感じて考えさせられました。成人式を迎え、これから更に責任の重みを感じる機会が増えていくと思いますが、一人の社会人として責任のある行動をとっていきたいと思います。そして、二年後は、地元の病院に就職し、これまでお世話になった方々に少しずつ恩返しをしていきたいです。

副委員長 原田 優さん (駄科)

成人になって、今までお世話になった方々に少しずつ恩返しをしていけるようにしたいです。私は短大に入学し、四月からは夢であった保育士として働きます。笑顔で元気いっぱいいる保育士になりたいです。また、自分が成人になって大人の仲間入りをしたので、大人の女性の一人として、行動や言動もわきまを付けていけるようにしたいです。

成人式実行委員

実行委員長 青木夏美さん (駄科)

私はこの春から保育士として地元の保育園に就職します。小学校の頃から保育士として働くことが私の夢でもありました。短大の実習や授業を受ける中で、保育士として本当にやっていくのか不安になり保育士になることを辞めようと思

み乗り越えていきたいなと思います。小さい頃からの夢の保育士になるうちに、大好きな子ども達と一緒に私も保育者として成長していきたいと感じています。

林 美優さん (桐林)

私は今、飯田女子短期大学で看護師になるために勉強をしています。勉強も周りについていくのに必死ですが、友達に支えられて毎日、頑張っています。将来は、患者さんの気持ちに寄り添える看護師になりたいと思っています。そのためにも、学校での学びをしっかり行い、臨床の場に立つたときに自信を持って患者さんと向き合っていきたいと思っています。また、これから実習などがあり、苦しいことや辛いことがたくさんあると思います。そんな時は、今まで支えて下さった家族、友達などの存在があることを思い出して頑張っていきたいと思っています。



新海ちなつさん (駄科)

私は高校を卒業して女子短大に入学して春から保育園で働きます。短大で二年間たくさん学んだことを生かして、現場に出てすぐに生かす事は難しいと思います。学びを生かす為にも、たくさん経験を積

ヤフ呷

飯田市新庁舎お目見え
新年を迎え、天変地異・異常気象など、気になる今年ですが、新しい年を希望の心で迎えたいところです。

飯田市民の基幹となる市庁舎の新館二棟が竣工し一月五日より使用開始となりました。A棟一階には市民課などの窓口があり、二階には企画課・広報情報課・総務文書課等があり、三階には結タイン室・リニア推進課・教育委員会などが設置され、B棟一階には議会事務局・議会議事室、二階には議場・オペレーショングルーム危機管理センターがお目見えしました。新しい市庁舎で新しい年を迎え市民の寄りどころとなる市政を期待したいものです。

旧庁舎は耐震化工事が今年より開始されることとなっています。

その旧庁舎の前庭に石碑と古い樹があるのをご存知でしょうか。石碑には「ここに大久保小学校ありき」と記され、石碑の裏側には百日紅と樺の樹がそびえたっています。

昭和三十六年に市役所が移転してこの地に移り早五十年を過ぎようとしています。しかしその庁舎の前までは、大久保小学校がこの地にはあったのです。大久保小学校は現道手町小学校に統合され、この地に飯田市役所が生まれたのです。

大久保小学校？と思われる方が大勢かと思いますが、昭和十六年に開校し、三十三年に追手町小学校と統合となるまでこの地に学んだ多くの児童がいたわけです。竜丘の多くの皆様は学び舎を今も見ることができませんが、思い出の学び舎を無くした方々もいることを思いやってください。

今年もサンタさんがやってきました

各保育園・図書館・乳幼児学級で子供達は大喜びでした

今年も、竜丘にサンタクロースがやってきました。乳幼児から、保育園児や小学生がクリスマス会を楽しみました。

サンタさん ありがとう

時又保育園

わーいサンタさんだ!! 子供達一人ひとりに「メリークリスマス」待っていてくれてありがとう、と声をかけながら絵本のプレゼント。サンタさんから戴いた絵本を親子で読み温かいと暖かい場を創り会う「我が家のゆいタイム!!」やさしい語りかけは、想像の世界を広げ、心豊かな人間性を育んでいくことを願っています。○歳児・年長児が二人のサンタさんに、お礼の歌、合奏、ピアノ演奏等をプレゼントしました。「来年もきてね」と指切りげんまん。満面の笑顔の子供達でした。

クリスマスカードが できたよ

竜丘図書館

図書館のクリスマス会を十二月十三日

(土)公民館のホールで開催しました。雪の舞う寒い日でしたが四十

八名参加してくれました。はじめに「クリスマス」と「雪」の絵本の読み聞かせ、次におおかぶの皆さんの劇「おおきな

を高める行事もたくさんあります。焼肉大会・カレー大会・とん汁大会など親子で楽しめる行事も計画されており多くの参加者で毎回盛り上がりです。

竜丘少年野球教室

チームのモットーは「日々成長」元氣のある子供達を募集しています!!

各種スポーツ団体紹介
当地区では各種スポーツ団体が活発に活動しています。今回は竜丘少年野球教室の紹介です。

竜丘少年野球教室

監督 大蔵精之

平成二十六年度の竜丘少年野球教室は一年生から六年生まで総勢二十七名が毎週土曜・日曜に竜丘小学校グラウンドにて汗を流しています。

今年度の成績は六年生を中心に戦い、四月の丘の上大会・十一月の緑大会の優勝をはじめ春季龍峽地区大会準優勝・飯田市大会三位など輝かしい成績を収める事ができ、子供達は心身共に成長できました。

また、教室の活動には、友情を深め、チームワークを高める行事もたくさんあります。焼肉大会・カレー大会・とん汁大会など親子で楽しめる行事も計画されており多くの参加者で毎回盛り上がりです。



竜丘少年野球教室では、常時元氣のある子供達を募集しています。興味を持った子は是非、グラウンドに見に来て下さい。

サンタさんが やって来た

乳幼児学級

公民館の乳幼児学級でもクリスマス会が行われました。大きなツリーも飾られて先生手作りのそりに乗ったり、お話ししたりしているとどこからか鈴の音が聞こえてきます。

「よいこの皆さん、メリークリスマス」

サンタさん登場です。びっくりする子、泣き出す子、様々でしたが皆プレゼントをもらって写真を撮る頃に

ビッグサンタ 登場!

竜丘保育園

去る十二月十七日あの爆弾低気圧の影響で寒さに震える朝、ちよことおしゃれをしてみんなウキウキそわそわ。お楽しみのクリスマス会が始まりました。クリスマスやサンタの由来の話や、お話を聞いてからキャンドルサビスをしました。ローソクの灯りのように暖かくてやさしい人になれるようお祈りしてからお祈りしてから、みんな静かなクリスマス会を歌い、先生たちによる三匹の子豚の劇を観ました。おもしろくてみんな総立ち状態! 大好きなダンスをしてぐるぐる回っているところ、「おはようございます」と突然大きなサンタ



竜丘保育園



3歳児学級



竜丘図書館

冬期スポーツフェスティバル

十二月十四日(日)今年は衆議院選挙と重なり年末を迎えた忙しい中、竜丘冬期スポーツフェスティバルが開催されました。各分館から選抜された選手、地区のお仲間出場された方々も多かったです。体育館で開会式を行い、館長挨拶、注意事項説明、準備体操終了後、ワンバウンドふらばーのバレーの選手は体育館で、男女それぞれの試合、囲碁ボールの選手は公民館ホールに移動し、A・B・Cブロックに別れて競技開始されました。ふらばーのバレーでは、さすがにレベルの高いラリーが三十分以上続く事もあり、熱戦が繰り広げられました。夢中でやっているうちに勘違いでダイレクトでレシーブしてしまう等のシーンもあり楽しくなごむ事も多々ありました。囲碁ボールの選手は、Aブロック優勝、Bブロック優勝時又、Cブロック優勝時又でした。皆様お疲れさまでした。



竜丘の自由画教育と 深く関わる「山本鼎展」

上田市にサントミュージゼが十月二日にオープンし、竜丘にもゆかりのある「山本鼎のすべて展」が開催され、そこに竜丘の児童自由画の原画と山本鼎直筆の木下紫水宛ての手紙が展示されました。自由画保存顕彰委員会は、作品を鑑賞すること、保存顕彰にたいして学びたいこと、上田市との情報交換をとの熱い思いで来る十一月一日に視察研修を行いました。「山本鼎」の油彩画・デッサン・木版画・農民美術と多くの作品とともに竜丘の児童自由画十点が飾られています。中でも竜丘の自由画は、鼎の教え「自分が直接感じたものが尊い」の想いを受け止めた素晴らしい作品と、地域之宝として大切に後世に保存されたいと、大きな課題をいただいています。

